

POWER EGG3.0 Ver3.4c 用 Patch2 修正内容2024年4月9日
ディサークル株式会社**1. 修正一覧（経費精算以外）**

※文末に「★」があるものにつきましては留意事項がありますので、「3. 留意事項」を参照ください

ポータル
<ul style="list-style-type: none">アシストメッセージ集計方法が「メッセージを識別で集約」のとき、アシストメッセージ表示画面上部に発信元社員名が表示されてしまう（#34067）ナビビュー画面のイベント情報、掲示板表示の性能改善（#35506）
スケジュール
<ul style="list-style-type: none">日次バッチで実行されるスケジュール自動承認処理の性能改善（#35601）
掲示板
<ul style="list-style-type: none">掲示板キーワード検索の性能改善（#35607）
電子会議室
<ul style="list-style-type: none">一時保存状態の同じ投稿内容を二つのタブで開き、片方のタブで投稿後にもう片方のタブで削除を行うと、投稿した内容が消える（#31953）
作業
<ul style="list-style-type: none">一文字のキーワードを指定すると、キーワードが無視されて全件のレコードが検索されてしまう（#35479）★作業キーワード検索の性能改善（#35522）
社内メール
<ul style="list-style-type: none">社内メールが大量にある場合の社内メール一覧表示の性能改善（#35499）
伝言メモ
<ul style="list-style-type: none">伝言メモ一覧表示の性能改善（#35591）伝言メモの「内容」欄の登録内容がキーワード検索でヒットしない（#36307）
ファイル管理
<ul style="list-style-type: none">一時保存状態の同じファイルを二つのタブで開き、片方のタブで登録後にもう片方のタブで削除を行うと、登録したファイルが消える（#31953）複数ユーザが同時に同じファイルの内容表示画面を表示しようとする時、最初に表示したユーザ以外はエラー(javax.faces.FacesException)が発生する（#35444）ファイル管理で大量のフォルダやファイルが登録されている場合のキーワード検索の性能改善（#35478）★一文字のキーワードを指定すると、キーワードが無視されて全件のレコードが検索されてしまう（#35479）★ファイル管理検索結果一覧表示の性能改善（#35579）★ファイル管理一覧表示の性能改善（#35929）★

ワークフロー

- 承認状況欄の同時承認のチェックボックスが表示されない時がある（#34634）
- 案件検索画面で「申請案件のみ」を選択してキーワード検索したした場合のチューニング（#34767）
- 同じ名前の採番ルールが複数ある場合、申請様式基本情報編集画面の採番ルールドロップダウンリストに1件しか表示されない（#35194）
- ワークフローシステム環境の設定画面で後閲チェックボックスを「選択済にする」に設定している場合、分岐ルート内の審議者が後閲を行うと別分岐ルートの審議者も後閲してしまう（#35312）★
- 採番ルール一覧画面で、採番ルールのラジオボタンを選択した状態で「検索」ボタンを押下するとエラー(UpdateModelException)が発生する（#35360）
- 案件検索画面の部門欄で、配下部門が無い部門を指定して「配下部門を含む」にチェックを入れて検索を行うと、配下部門でない部門の案件が検索される（#35455）
- 同時承認チェックボックスが正しく表示されないことがある（#35505）

データベース共通

- 登録済みの通知設定の編集ボタンをクリックした時にエラー(NullPointerException)が発生することがある（#31676）★
- データベース一覧やレコード一覧画面でキーワード検索実行後、「キーワード」入力欄からカーソルが外れてしまう（#34892）
- Web データベースのレコード一覧画面で見出しをクリックしてソートすると、「処理中」のままとなることがある（#35064）
- 集計表示画面でキーワード検索を行うとエラー(NullPointerException)になることがある（#35160）
- 全レコードの絞り込み条件が利用できないにもかかわらず、一覧表示画面で絞り込み条件として「参照可能レコードすべて」を指定して EXCEL 出力を行うと、全レコードが出力されてしまう（#35177）★
- 絞り込み「参照レコードすべて」を選択した時の CSV 出力と一覧表示のログに絞り込み条件の名称が記録されない（#35177）
- 一覧表示画面で絞り込み条件として「参照レコードすべて」を指定して CSV 出力を行うとエラー(NullPointerException)が発生することがある（#35420）
- 全レコードの絞り込み条件が利用できないにもかかわらず、一覧表示画面で絞り込み条件として「参照可能レコードすべて」を指定して CSV 出力を行うと、全レコードの添付ファイルと画像ファイルが出力されてしまう（#35420）★
- CSV 取り込み時に実行される社員存在チェックの性能改善（#35580）
- レコード一覧表示の性能改善（#35600）
- レコードを更新すると、同じデータベース内でいずれかのレコードの明細行に登録されている複数社員選択項目の値が削除される場合がある（#35732）★
- 表示編集画面の表示項目制御2つ目以降を設定時、表示制御対象のブロックに制御元項目を配置した状態で登録、変更ができてしまう（#35802）★
- 「社員/部門/会社/お客様」にチェックを入れて Web データベースのキーワード検索を行

<p>うと、キーワード検索エンジンが OutOfMemoryError になり「キーワード検索は現在利用できません。システム管理者に連絡してください。」が表示される場合がある (#36291)</p> <p>★</p> <ul style="list-style-type: none"> 未発令の組織図の部門名でキーワード検索できてしまう (#36291)
<p>Web データベース</p>
<ul style="list-style-type: none"> 添付ファイルが存在するデータベースに対して、CSV 取込やレコード全削除の処理とインデックス作成サービスの処理のタイミングが重なった場合、システム利用不可になることがある (#35787) ★ CSV 取込時、社員選択項目について外部部門コード 1 の指定を省略すると、過去の所属部門で登録されることがある (#35982) ★ 変更履歴が多い場合にレコード内容表示画面の表示に時間がかかる (#36073) 変更履歴件数が多い場合にレコードの更新を行うとエラー(RuntimeException)が発生することがある (#36073)
<p>汎用申請</p>
<ul style="list-style-type: none"> リッチテキスト項目に form タグが混入した状態で申請を行うと、その申請に対して承認、取り下げ等ができなくなる (#34109) ★ 複数部門に所属している社員が“部外秘”の案件を閲覧する場合、ログイン部門とその部門配下から申請された“部外秘”の案件しか参照できない (#34356) ★ 掲示板連携を行う申請書の HTML エディタ初期表示内容編集が登録後、変更できない (#35070) 申請書の登録画面でデータベースを選択後、もう一度データベース選択画面を開くと選択状態が保持されない (#35189) POWER EGG2.0 以前の入力フォーマットで作成した入力画面を使って申請した汎用申請において表の罫線や背景色が表示されない (#35304) 申請書の登録画面から登録済み汎用申請データベースの設定画面に遷移して、明細行の一覧表示編集画面の項目の条件付き書式設定アイコンをクリックするとエラー (NullPointerException)が発生する (#35330) 申請書の登録画面で「申請書名称」項目に 121 バイト以上の文字列を入力して確定ボタンを押すと、エラー(javax.faces.FacesException)が発生する (#35367) 既存案件を参照作成して代理申請する時、申請者として該当申請書を利用できない会社に所属するユーザをマイメンバーから選択できてしまうことがある (#35416) 申請書の登録画面からデータベース設定画面に遷移し、明細行の一覧表示編集画面のレイアウト編集にて項目の書式設定を行った後、一覧表示編集画面の「変更」ボタンを押下するとエラー(javax.faces.FacesException)が発生する (#35492) 汎用申請データベースの明細行設定で、一覧表示画面の項目見出しの書式設定にて「横位置」と「文字サイズ」を設定した場合、申請確認画面と起案内容画面でその設定が有効にならない (#35779) ★
<p>CRM</p>
<ul style="list-style-type: none"> 顧客担当の登録画面で、自社の部門について登録する際、発令予定の組織図にしか存在しない新部門を検索し、登録しようとするエラー(EJBTransactionRolledbackException)

<p>が発生する (#33518) ★</p> <ul style="list-style-type: none"> お客様情報出力の出力結果確認画面で一覧の「次」または「最後」リンクをクリックするとエラー(NullPointerException)が発生する (#35229) お客様情報の行動履歴一覧でキーワード検索すると「入力したキーワードでは検索できません」とエラーが表示され、検索できない (#35814) ★
<p>スマートフォン</p> <ul style="list-style-type: none"> Web データベース 表示項目制御の対象ブロックに配置されている添付ファイル項目、イメージ項目をタップしても反応せず使用できないことがある (#34476) 最終コメント者が現在運用中の組織図に存在しない場合、ワークフローのコメント通知一覧でエラー(500 Internal Server Error)が発生する (#34951) 部門選択画面で会社ドロップダウンの値を選択した際に、選択済みの部門の値がクリアされない (#35388) システム環境の設定(ナビビュー分割画面)で、フレーム内のコンテンツの並び順を変更すると、四分分割表示のナビビュー画面でメニューアイコン名が表示されなくなることがある (#35774) スマートフォン版スケジュールにおける情報を公開される脆弱性 (#36152)
<p>キーワード検索エンジン</p> <ul style="list-style-type: none"> createIndex_WebDB.bat 実行中にデータベースが削除された場合に、インデックス作成がエラーで終了する (#34785) キーワード検索の索引作成サービスで、処理単位の最初のデータでエラーが発生すると、それ以降索引が更新されなくなる (#35649)
<p>システム管理</p> <ul style="list-style-type: none"> システム管理者権限がなくても一部システム管理者機能を実行できてしまう (#35475) 組織図リスト、社員所属情報リストにおいて、発令日が欠けることがある (#36371) 組織図リスト、社員所属情報リストにおいて、会社名が欠けることがある (#36372)
<p>リマインダー</p> <ul style="list-style-type: none"> PC 版の URL が設定されているリマインダー(PC/iPhone/Android)のワークフローに関するメッセージからシングルサインオンすると、正しい画面が表示されない (#35041) PC リマインダーで汎用申請の到着コメント通知からコメント通知一覧を開き、案件を選択すると「処理中」のままとなる (#35892)
<p>その他・共通</p> <ul style="list-style-type: none"> リッチテキストエディタで挿入したアンカーへのハイパーリンクをクリックすると、新しいウィンドウが開いてしまう (#32862) MIU や Web データベースの取込処理などで、処理に時間がかかった場合にトランザクションタイムアウトが発生する (#34172) 個人設定のログイン履歴確認画面表示の性能改善 (#34932) ★ 社員名簿画面の「条件で探す」パネルで社員名を指定して検索した後に CSV 出力を行うと、画面に表示された検索結果と異なる結果が出力されることがある (#35266) 横断検索(作業、ファイル管理)で一文字のキーワードを指定すると、キーワードが無視されて全件のレコードが検索されてしまう (#35479) ★

- ブックマーク一覧表示の性能改善 (#35523)
- 長時間の DB アクセスを 20 分で中断する (#35604) ★
- 設定時の操作ログの強化 (#35609) ★
- 印刷用ページからファイル名を変更せず保存した PDF ファイルを Windows の標準機能で zip 圧縮するとエラーが発生する (#36009)

2. 修正一覧 (経費精算)

※文末に「★」があるものにつきましては留意事項がありますので、「3. 留意事項」を参照ください

共通

- 申請者が申請日時点の組織図において申請部門に所属していない場合でも、過去にその部門に所属していれば申請できてしまう (#35998) ★

3. 留意事項

・ 重要な留意事項

影響度が大きい不具合について、発生条件などの詳細情報を説明します。

<ワークフロー>

ワークフローシステム環境の設定画面で後閲チェックボックスを「選択済にする」に設定している場合、分岐ルート内の審議者が後閲を行うと別分岐ルートの審議者も後閲してしまう（#35312）
発生条件： 以下の条件を満たす場合に発生します。 1. ワークフローシステム環境の設定の後閲チェックボックスを「選択済にする」に設定していること 2. 分岐ルートが存在していること 3. 後閲を行っている承認予定者は、2つ目以降の分岐ルート内の審議者であること
事象： 条件を満たす操作を行った場合、分岐ルート内の審議者が同じ分岐ルート内の審議者を後閲すると別分岐ルートの審議者も後閲されてしまう事象が発生します。
修正内容： 後閲チェックボックスがチェックされている審議者のみが後閲されるように修正しました。

<データベース共通>

登録済みの通知設定の編集ボタンをクリックした時にエラー(NullPointerException)が発生することがある（#31676）
発生条件： 通知先設定で上司が選択されているのに階層レベルが未選択の状態に登録されている通知設定について「編集」ボタンをクリックした場合に発生します。 ※ 通知先設定において、単位として「形式:社員選択」「形式:スタンプ」を選択した場合、通知先として上司を選択できます。上司を選択した場合、本来は階層レベルの指定は必須になりますが、通知先として本人が選択された状態で登録されている通知設定について、本人から上司に変更した場合に、階層レベルを選択しなくても設定変更できるようになっており、不正な状態のデータが発生しておりました。
事象： 「編集」ボタンをクリックした時にエラー(NullPointerException)が発生しておりました。
修正内容： 通知先として上司を選択した場合、階層レベルの指定方法を選択するためのラジオボタンがデフォルトで選択状態になるように修正しました。また、ドロップダウンリストで階層レベルが未選択の状態での通知先設定を追加・変更しようとした時にエラーメッセージを表示するように修正しました。

全レコードの絞り込み条件が利用できないにもかかわらず、一覧表示画面で絞り込み条件として「参照可能レコードすべて」を指定して EXCEL 出力を行うと、全レコードが出力されてしまう (#35177)
<p>発生条件： 全レコードの絞り込み条件が利用できない状態で、レコード一覧で絞り込み条件「参照レコードすべて」を指定すると発生します。</p> <p>事象： 発生条件を満たす状態で EXCEL 出力を行うと、全レコードが出力されてしまう。</p> <p>修正内容： 本来参照できるレコードのみが出力されるように修正しました。</p>

全レコードの絞り込み条件が利用できないにもかかわらず、一覧表示画面で絞り込み条件として「参照可能レコードすべて」を指定して CSV 出力を行うと、全レコードの添付ファイルと画像ファイルが出力されてしまう (#35420)
<p>発生条件： 下記の条件を全て満たす場合に発生します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 出力対象のレコードが 100 件以内の場合 2. 全レコードの絞り込み条件が利用できない状態で、レコード一覧では絞り込み条件「参照レコードすべて」を指定した場合 <p>事象： 発生条件を満たす状態で CSV 出力を行うと、全レコードで登録されている添付ファイルと画像ファイルが出力されてしまいます。なお、レコード自体は、絞り込み条件「参照可能レコードすべて」で参照可能なレコードのみが出力されます。</p> <p>修正内容： 本来参照できるレコードの添付ファイルと画像ファイルのみが出力されるように修正しました。</p>

レコードを更新すると、同じデータベース内でいずれかのレコードの明細行に登録されている複数社員選択項目の値が削除される場合がある (#35732)
<p>発生条件： 明細行に複数社員選択項目があるデータベースでレコードの更新を行うと発生します。</p> <p>事象： 更新したレコードとは別レコードの明細行の複数社員選択項目の値が削除されてしまいます。</p> <p>修正内容： 明細行の複数社員選択項目の値が意図せず削除されないように修正しました。</p>

表示編集画面の表示項目制御 2 つ目以降を設定時、表示制御対象のブロックに制御元項目を配置した状態で登録、変更ができてしまう (#35802)
<p>発生条件： 表示編集画面の表示項目制御を 2 つ以上設定していると発生します。</p> <p>事象： 制御元項目のフィールドを表示制御対象のブロックに配置した状態で、登録、変更ができてしまいます。</p> <p>修正内容： 制御元項目のフィールドを表示制御対象のブロックに配置した状態で、登録、変更を行なおうと</p>

するとエラーメッセージが表示されるように修正しました。

「社員/部門/会社/お客様」にチェックを入れて Web データベースのキーワード検索を行うと、キーワード検索エンジンが OutOfMemoryError になり「キーワード検索は現在利用できません。システム管理者に連絡してください。」が表示される場合がある (#36291)

発生条件：

組織の発令が何度も行われている場合に「社員/部門/会社/お客様」にチェックを入れて Web データベースのキーワード検索を行うと発生します。

事象：

キーワード検索エンジンで OutOfMemoryError になり、キーワード検索時に「キーワード検索は現在利用できません。システム管理者に連絡してください。」が表示され、キーワード検索ができなくなります。

修正内容：

発生条件の操作を行った場合でもエラーにならずに検索ができるように修正しました。

<Web データベース>

添付ファイルが存在するデータベースに対して、CSV 取込やレコード全削除の処理とインデックス作成サービスの処理のタイミングが重なった場合、システム利用不可になることがある (#35787)

発生条件：

以下の処理のタイミングが重なった場合に発生します。

1. 添付ファイルフィールドに添付ファイルが登録されているレコードが存在する Web データベースに対するレコード全削除処理 (※)
2. 上記 1.と同じ Web データベースで添付ファイルが登録されているレコードに対するキーワードインデックス作成サービスの処理

※レコードの全削除は、以下の操作時に行われます。

- ・既存レコード削除を指定して CSV 取り込みを行う時
- ・データベースの設定画面でデータベースの削除、レコードの全削除を行う時

事象：

該当の Web データベースにアクセスした場合、無応答となり、最終的にシステムが利用できなくなる場合があります。

修正内容：

レコードの全削除と、インデックスの作成サービスが競合した場合も正常に処理されるように修正しました。

<汎用申請>

リッチテキスト項目に form タグが混入した状態で申請を行うと、その申請に対して承認、取り下げ等ができなくなる (#34109)

発生条件：

リッチテキスト項目の入力値に form タグが混入した状態で申請されている場合に発生します。

事象：

該当の申請に対して、承認、取り下げ等の操作を行うと処理中のままになり、処理ができない事象が発生します。

修正内容：

申請時にリッチテキスト項目の入力値に form タグが混入している場合は、form タグを削除するように修正しました。また、既にリッチテキスト項目の入力値に form タグが混入した状態でも承認、取り下げ等の処理が行えるように修正しました。

<CRM>

お客様情報の行動履歴一覧でキーワード検索すると「入力したキーワードでは検索できません」とエラーが表示され、検索できない (#35814)

発生条件：

お客様情報の行動履歴一覧でキーワード検索を行うと発生します。

事象：

「入力したキーワードでは検索できません」とエラーメッセージが表示され、検索できません。

修正内容：

キーワード検索が行えるように修正しました。

・ 挙動変更

以下については、パッチ適用前後で挙動変更があります。

<作業/ファイル管理/その他・共通>

一文字のキーワードを指定すると、キーワードが無視されて全件のレコードが検索されてしまう (#35479)
キーワード検索機能では、本来、1文字のキーワードでの検索はできない仕様ですが、パッチ適用前は、1文字のキーワードを指定して検索すると、キーワードが無視されて全件検索が行われておりました。 パッチ適用後は、1文字のキーワードが含まれている場合、検索時にエラーメッセージが表示され、検索が行われなくなります。 なお、パッチ適用後も、1文字にアスタリスクを付加したキーワード（例：あ*）での検索は従来通り可能です。

<ファイル管理>

ファイル管理で大量のフォルダやファイルが登録されている場合のキーワード検索の性能改善 (#35478)
パッチ適用前は、「最終更新日時」列でソートした時のソート順は 最終更新日時 + ファイル名 でした。パッチ適用後は、ソート順が 最終更新日時 + タイトル に変わります。

ファイル管理検索結果一覧表示の性能改善 (#35579)
検索結果一覧においてファイル名（「ファイル」列）でソートする操作は性能に影響を及ぼしておりました。実際の運用ではファイル名でソートすることは少ないと想定されます。性能悪化を防止するため、ファイル名でのソート機能を廃止しました。

ファイル管理一覧表示の性能改善 (#35929)
ファイル一覧においてファイル名（「ファイル」列）でソートする操作は性能に影響を及ぼしておりました。実際の運用ではファイル名でソートすることは少ないと想定されます。性能悪化を防止するため、ファイル名でのソート機能を廃止しました。

<データベース共通>

「社員/部門/会社/お客様」にチェックを入れて Web データベースのキーワード検索を行うと、キーワード検索エンジンが OutOfMemoryError になり「キーワード検索は現在利用できません。システム管理者に連絡してください。」が表示される場合がある (#36291)
本パッチを適用することで、Web データベース・汎用申請データベースでの部門選択項目に対するキーワード検索の挙動が変わります。 本パッチ適用前は、部門選択項目に登録された部門の過去の部門名でキーワード検索するとヒットしていましたが、本パッチ適用後はヒットしなくなります。

<例>

【部門情報】

11/1 の発令の際に、「企画室」が廃止され、新しく「総合企画部」が追加されたとします。

12/1 の発令の際に、「営業部」の部門名が「セールス部」に変更されたとします。

部門 ID	発令日	部門名
10	10/1	営業部
20	10/1	企画室
10	11/1	営業部
30	11/1	総合企画部
10	12/1	セールス部
30	12/1	総合企画部

【部門名参照情報】

部門 ID ごとに最新の部門名を保持します。

部門 ID:10 は直近の発令時の「セールス部」が保持されます。

部門 ID:20 は廃止となっていますが、「企画室」が保持されています。

部門 ID	発令日	部門名
10	12/1	セールス部
20	10/1	企画室
30	12/1	総合企画部

【Web データベースの部門選択項目】

画面上にレコード表示される際には、【部門名参照情報】から部門名を取得しています。

レコード ID	部門選択部門 ID		部門名の表示
1	10	→	セールス部
2	20	→	企画室
3	30	→	総合企画部

本パッチ適用前は、部門選択部門 ID に合致する部門名を【部門情報】から取得し、キーワード検索を行っておりました。

例えば、レコード ID:1 については、【部門情報】から「営業部」と「セールス部」が抽出され、それに対してキーワード検索されていました。

そのため、キーワード「営業部」で検索すると、レコード ID:1 のレコードがヒットしていました。

ただし、レコード表示時、部門選択項目には部門名「セールス部」として表示されていました。

本パッチ適用後は、部門選択部門 ID に合致する部門名を【部門名参照情報】から取得し、キーワード検索を行うようになります。つまり、Web データベースのレコード表示時に画面上に表示される部門名に対してキーワード検索が行われることになります。

そのため、例えば、キーワード「営業部」で検索しても、レコード ID:1 のレコードはヒットしな

くなります。

<汎用申請>

複数部門に所属している社員が“部外秘”の案件を閲覧する場合、ログイン部門とその部門配下から申請された“部外秘”の案件しか参照できない（#34356）

1. 本パッチ適用前は、下記案件は該当部門に所属を切り替えないと案検索画面で参照できませんでしたが、本パッチ適用後は所属を切り替えなくても参照できるようになります。

<部外秘の案件>

ログイン部門以外の所属部門（※）とその配下部門の案件

※ 並行期間内の所属部門、複数会社に所属する場合のログイン会社以外の会社の所属部門も含む

<社外秘の案件>

並行期間内に所属していた会社の案件

2. 本パッチ適用前は、組織の並行期間内であっても、並行期間内の組織変更で所属異動がない社員は、並行期間内の組織変更において削除された配下部門の“部外秘”の案件は参照できませんでしたが、本パッチ適用後は参照できるようになります。

例) 下記のような組織変更があったとします。

発令前の組織図

部門 A1（レベル 1） 社員 X、社員 Y が所属

 部門 A1-1（レベル 2）

 部門 A1-2（レベル 2）

部門 A2（レベル 1）

発令後の組織図（※部門 A1-1 を削除）

部門 A1（レベル 1） 社員 X が所属

 部門 A1-2（レベル 2）

部門 A2（レベル 1） 社員 Y が所属

<パッチ適用前>

並行期間内でも、社員 X は部門 A1-1 で申請された“部外秘”の案件が参照できません。

なお、社員 Y は所属を部門 A1 に切り替えれば、部門 A1-1 で申請された“部外秘”の案件が参照できます。

<パッチ適用後>

並行期間内であれば、社員 X は部門 A1-1 で申請された“部外秘”の案件が参照できます。

なお、社員 Y は所属を切り替えなくても、部門 A1-1 で申請された“部外秘”の案件が参照できます（上記 1. の挙動変更）。

<CRM>

顧客担当の登録画面で、自社の部門について登録する際、発令予定の組織図にしか存在しない新部門を検索し、登録しようとするエラー(EJBTransactionRolledbackException)が発生する (#33518)

本パッチ適用前は、基準日を変更した時に種別が「社員」の場合は社員選択項目がクリアされ、種別が「部門」の場合は部門選択項目がクリアされていました。
本パッチ適用後は、種別に関わらず基準日を変更した時に社員選択項目と部門選択項目がクリアされます。

<その他・共通>

個人設定のログイン履歴確認画面表示の性能改善 (#34932)

日次バッチで行う処理として、ログイン履歴データを削除する処理が増え、そのログ（メッセージコード COM98360SI、COM98370SI、COM98380SE）が出力されるようになります。

各ログの内容については、本パッチ適用後に、[マイメニュー]>[製品マニュアル]のメニューから表示される管理者マニュアルのログメッセージ集をご確認ください。

（パッチ適用時に上記ログを追記した管理者マニュアルに置き換えております。）

長時間の DB アクセスを 20 分で中断する (#35604)

本パッチ適用後は、各処理で実行される DB アクセスが 20 分でタイムアウトにより中断するようになります。ただし、下記処理は 1 回の DB アクセスで扱うデータ量が多く、通常でも処理時間が 20 分を超えることが予想されるため、20 分を超えても中断をしないようになっております。

1. 添付ファイルのダウンロード・アップロード
2. 日次バッチで実行される下記の処理
 - ・ 帳票データなどの一時データの削除
 - ・ ナレッジポイントの加算
 - ・ 期限を過ぎた予約スケジュールの自動承認
 - ・ 着手日が到来した作業に対する新着通知フラグのセット
 - ・ 備品管理者データの作成
 - ・ 設定された期間を経過した社内メールのゴミ箱データの削除
 - ・ 設定された期間を経過したログデータの削除
 - ・ 設定された期間を経過した閲覧履歴データの削除
 - ・ Web データベースの通知データ作成処理
 - ・ Web データベースの確認済み通知データ（確認してから 1 ヶ月経過したデータ）、Web データベース機能が利用できなくなった社員の通知データの削除
 - ・ ファイル管理の PDF 変換後にフォルダ設定（PDF 変換する／しない）変更により不要となった PDF ファイルの削除（オプション製品「ファイル管理拡張オプション」導入時のみ）
 - ・ 設定された期間を経過したファイル管理 PDF 変換ログデータの削除（オプション製品「ファイル管理拡張オプション」導入時のみ）
 - ・ 設定された期間を経過したお客様新着情報データの削除

設定時の操作ログの強化（#35609）

本パッチ適用後は、下記の設定を行った時に操作ログが出力されるようになります。

- ・個人設定

- 共通設定

- 1 ページの表示件数
 - マイメンバーに部門社員を表示
 - 社員選択画面の初期表示
 - ナビビュー各領域の表示件数

- ・システム設定>システム環境の設定

- 共通操作

- 1 ページの表示件数
 - マイメンバーに部門社員を表示
 - 社員選択画面の初期表示
 - 社員選択画面の組織図初期表示階層
 - 添付ファイルの最大サイズ
 - 添付ファイル検索機能の使用有無

- ログイン・パスワード環境

- 旧組織の利用期間

- ナビビュー分割画面

- 各フレームのコンテンツの追加・削除

- ナビビュー環境

- ナビビューの自動更新間隔
 - ナビビュー各領域の表示件数（最大値、デフォルト値）

- メール環境

- ナビビューメール表示件数

- ログ・閲覧履歴環境

- ログ保存期間
 - 閲覧履歴保存期間

各ログの内容（MSG コードやメッセージ等）については、本パッチ適用後に、[マイメニュー]> [製品マニュアル]のメニューから表示される管理者マニュアルのログメッセージ集をご確認ください。

（パッチ適用時に上記ログを追記した管理者マニュアルに置き換えております。）

<経費精算 共通>

申請者が申請日時時点の組織図において申請部門に所属していない場合でも、過去にその部門に所属していれば申請できてしまう（#35998）

<パッチ適用前>

申請日時時点の組織図において現在ログイン中の部門に所属がなくても、申請日以前の組織図においてその部門に所属があれば、その部門で申請することができていました。

例)

2023/4/3 に申請を実施

申請日：過去の日付 2023/3/31 を入力

申請者：本日(2023/4/3)時点で所属している C 部門でログイン

※申請者は 2023/3/31 時点では B 部門に所属。

2020/3/20 発令の組織図では C 部門に所属していたことがある。

上記の状態申請することができていました。

ただし、この状態で申請すると、2020/3/20 時点の組織図をもとにルートが生成され、意図しないルートで申請ができてしまっていました。

<パッチ適用後>

申請日時点の組織図において現在ログイン中の部門に所属がない場合、申請時にエラーメッセージが表示され、申請できなくなります。(申請日以前の組織図においてその部門に所属があったとしても申請できなくなります。)

システム設定>システム環境の設定>ログイン・パスワード環境で「旧組織の利用期間」を設定し、申請者が事前に申請日時点の組織図での所属に切り替えた上で、申請を行ってください。

例)

2023/4/3 に申請を実施

申請日：過去の日付 2023/3/31 を入力

※申請者は本日(2023/4/3)時点では C 部門に所属、2023/3/31 時点では B 部門に所属。

この場合、申請者は事前に申請日(2023/3/31)時点の B 部門に所属を切り替えた上で、申請を行ってください。

・ **注意事項**

以下については、パッチ適用について注意事項があります。

<Web データベース>

CSV 取込時、社員選択項目について外部部門コード 1 の指定を省略すると、過去の所属部門で登録されることがある (#35982)

社員選択項目に登録されている外部部門コード 1 の値を画面から確認する方法はありません。CSV 出力することで、外部部門コード 1 の値を確認することが可能です。

社員選択項目がある Web データベースから出力した CSV ファイルを利用する際、出力された社員選択項目の外部部門コード 1 を利用する場合はご注意ください。

本パッチ適用後、社員選択項目について外部部門コード 1 の指定を省略して CSV 取込を行うことで、現在の所属部門の外部部門コード 1 で登録・更新されます。必要に応じて、パッチ適用後に外部部門コード 1 の指定を省略して CSV 取込を行ってください。

<汎用申請>

汎用申請データベースの明細行設定で、一覧表示画面の項目見出しの書式設定にて「横位置」と「文字サイズ」を設定した場合、申請確認画面と起案内容画面でその設定が有効にならない (#35779)

本パッチを適用しても、既に申請済みの起案内容画面のレイアウトは設定が有効になりません。

以上